

筑波大学附属聾学校同窓会のご案内

■目的 本会は会員相互の親睦を図り、もって生活の向上を旨とし、かつ母校の発展に寄与することを目的としています。

■沿革 1875(明治8)年5月22日に楽善会が発足、盲啞教育を開始。(母校創立記念日)
1891(明治24)年に片桐貞吉・吉川金造・高木愼之助の3名の卒業生が東京盲啞学校啞生同窓会を設立。初代会長片桐貞吉から現在の第20代会長藤井理仁まで連綿と続き、本年創立135周年を迎えます。

■活動 【役 員】

◆会長 藤井 理仁
◆副会長 那須 英彰
◆副会長 峯 紫央里
◆事務局長 今松 高樹
◆財務局長 本橋 佳子

◆広報局長 野呂 周平
◆事務局、財務局、広報局付
資料研究室長 峯 美紀
◆事務局付、資料研究室担当
岡本 洋

◆企画 井手 憲一
◆企画 峯 悦生
◆監事 野呂 一

【顧 問】

◆伊藤 僚幸 校長
◆眞田 進夫 副校長
◆斎藤 佐和 元校長
◆四日市 章 元校長

◆今井 二郎 元副校長
◆井上 亮一 元会長
◆浅野 史行 元会長
◆大杉 豊
筑波技術大学教授

◆棚田 茂
大宮ろう学園教頭
◆小林 洋子
筑波技術大学講師

(1) 定期総会 (年1回、年度初めに開催)

(2) 理事会 (隔月1回、第2土曜日開催)

(3) 会員相互の親睦を主な目的とした行事 ※都合上お休みしているものもあります。

講演会、BBQ 交流会、納涼会、スキー交流旅行 (毎年2月頃)、野球部活動等

(4) 母校行事への協力

文化祭 同窓会喫茶店 (収益金の一部を母校に寄付)、ミニ講演会、展示等

(5) 記念行事活動

創立記念祝賀会開催 (5年ごと)、記念誌、祝賀会アルバム等の発行

(6) 広報、資料研究室活動

同窓会会報の発行、Web サイトとSNS 発信、母校の歴史調査、史料収集や整理

(7) その他

卒業生相互の情報交換、名簿調査・名簿の発行、卒業生データベースの構築等



筑波大学附属聾学校同窓会

〒272-8560 千葉県市川市国府台2-2-1 筑波大学附属聴覚特別支援学校内

E-mail fuzoku.office@gmail.com FAX 03-6893-1368 ホームページ <https://alumnideaf-tsukuba.jp>



入会方法などのお問い合わせは、同窓会ホームページ内(右のQRコードからアクセス)の「お問い合わせフォーム」や、FAXなどでお気軽にお尋ねください。(内容によっては少々お時間をいただく場合があります。)

同窓会のこれまでの企画事例



日帰りバス旅行 in 大谷資料館/日光
(2022年5月)



スキー&温泉交流旅行 in 斑尾高原/
長野善光寺(2025年2月)



同窓会創立130周年記念祝賀会 in ホテルニューオータニ(2022年10月)



BBQ交流 in 松戸(2025年8月)



文化祭 檸檬Café出店(2025年11月)



同窓会講演会
(2025年)



同窓会理事の主な仕事



定例理事会(年6~7回)



同窓会総会(毎年4月)



本校資料館の年末大掃除



Web・SNS発信、会報発行(年2回)